

科学技術創造立国推進を担う 学協会の改革と機能強化

—科学者技術者コミュニティの学協会の課題と戦略—

日時

平成19年7月4日(水) 13:00~17:30

会場

日本学術会議 講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)

地下鉄千代田線 乃木坂駅「青山霊園方面出口徒歩1分」

主催

日本学術会議、日本学術振興会、科学技術振興機構

趣旨

第3期科学技術基本計画でシステム改革が打ち出され、日本の科学者技術者コミュニティである学協会の社会的役割もクローズアップされた。

特に、科学技術の国際競争力強化で情報発信などは最重要事項であり、その改革に各学協会は取り組んでいる。

学協会の重要なミッションは、研究成果を発表できる場を設け、我が国の科学技術活動が国際的に認知、評価され、その結果において、世界一流の人材や最新の情報が我が国に結集するようにすることである。そのために各学協会は、連合化を模索するなどの改革に取り組みながら存在感のある学協会を目指している。

このシンポジウムでは、「科学技術創造立国推進を担う学協会の改革と強化に向けて」学協会育成のために財政的支援の必要性について、政界、官界、学界、産業界、マスコミ等の関係者に広く訴え、我が国の科学技術創造立国推進を担う学協会の強化の戦略を討議する。

プログラム

【総司会】 日本工学会 副会長

池田 駿介

○開催にあたって (13:00~13:40)

【主催者挨拶】 日本学術会議 会長

金澤 一郎

日本学術振興会 理事長

小野 元之

【来賓挨拶】 総合科学技術会議 議員

相澤 益男

文部科学省 研究振興局長

徳永 保

○特別講演 (13:40~14:00)

内閣特別顧問

黒川 清

○「公益法人制度改革の現状と今後の見通し」 (14:00~14:30)

内閣府 公益認定等委員会事務局 参事官

佐伯 修司

○休憩 (14:30~14:40)

○パネルディスカッション (14:40~16:50)

【司会】 科学技術振興機構 理事

北澤 宏一

【パネリスト】 お茶の水女子大学 理事・副学長

内田 伸子

日本化学会 常務理事

太田 暉人

日本工学会 会長

岸 輝雄

国立情報学研究所 顧問

末松 安晴

日本農学会 会長

鈴木 昭憲

日本学術会議 副会長

鈴木興太郎

日本医学会 会長

高久 史磨

※パネリストはお名前の五十音順

○特別講演 (16:50~17:10)

前 総合科学技術会議 議員

阿部 博之

○まとめ (17:10~17:20)

日本学術会議 副会長

浅島 誠

○閉会の辞

科学技術振興機構 理事長

沖村 憲樹

○懇親会 (18:00~/会場前ホワイエにて)